

2022 年出生児を対象としたハイリスク新生児医療全国調査

1. 研究の対象

2022 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日に出生体重 1000 g 未満で出生した新生児（超低出生体重児）ならびに在胎 28 週未満で出生した新生児（超早産児）

2. 研究目的・方法

日本の周産期医療の現状の把握、諸外国との国際比較を行うとともに、今後の我が国の周産期医療の更なる発展につなげることを目的とする。

また、早産児に対するドナーミルクをはじめとする栄養管理がどのような影響を及ぼすかを検討する。

研究期間：承認日～2024 年 12 月末まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、出生体重、診療情報、NICU 入院中の栄養管理、在宅医療の有無 等

4. 外部への試料・情報の提供

代表機関（データセンター）へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

5. 研究組織

研究代表機関

研究代表者：日本小児科学会新生児委員会

委員長 飛弾 麻里子

住所：〒112-0004 文京区後楽 1-1-5

水道橋外堀通りビル 4 階

TEL:03-3818-0091

共同研究者

昭和大学医学部小児科講座 準教授 宮沢 篤生

教授 水野 克己

※「既存試料・情報の提供のみを行う機関」

全国の産科小児科双方を有する 100 床以上の病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

川崎市立川崎病院 新生児内科

部長 森 和広

住所：川崎市川崎区新川通 12-1

[TEL:044-233-5521](tel:044-233-5521)（代）

-----以上